

## 西脇市審議会等の記録

審議会等の名称	平成 27 年度第 3 回西脇市公共施設適正化検討委員会
開催日時	平成 27 年 11 月 10 日（火曜日） 午前 午後 10 時 00 分～12 時 10 分
開催場所	西脇市茜が丘複合施設 多目的ホール
出席委員の氏名又は人数	長峯委員長、客野副委員長、岸本委員、岩本委員、藤本委員、東田委員、笹倉委員、大久保委員、三木委員、高田委員
欠席委員の氏名又は人数	生田委員、高瀬委員
出席職員の職・氏名又は人数	大前部長、森脇部長、早崎課長、筒井課長、清瀬主幹、松井課長補佐、勝岡 運営支援：監査法人トーマツ 横田
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2 名
議題又は協議事項	1 西脇市民会館の在り方について 2 庁舎整備について

会議の記録（概要）	
○西脇市民会館の在り方について	
委員長	<p>今回は、市民会館の在り方と庁舎整備に関することの 2 つの議論を行います。本日は 2 名の委員が欠席で、委員 10 名の出席が確認されたため、西脇市公共施設適正化検討委員会条例第 7 条第 2 項に従い委員会が成立します。傍聴人は 2 名です。</p> <p>まずは市民会館の在り方について事務局より資料の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>市民会館のあり方の検討に当たっては、所管課である教育委員会生涯学習課において、市の文化団体の方など市民会館を利用する方と検討会を開催するなど、関係団体のご意向を伺うとともに、市では幹部職員による公共施設整備検討委員会を 3 回にわたり開催するなど、市民会館の在り方について慎重に議論を重ねて参りました。</p> <p>その結果、市民会館は市民に必要な施設であり、効果</p>

	<p>的・効率的な整備のためには、庁舎との一体整備が望ましいとの方向付けを行いました。</p> <p>○配布資料（資料1）に従い市民会館の在り方について検討状況を説明</p>
委員長	<p>資料1は、西脇市庁内の検討委員会における結論ということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>監査法人トーマツに基礎調査を依頼し、市民会館の利用団体の方からご意見を伺うなどし、教育委員会での検討や部長会議等庁内で検討を重ねた結果、将来を見据えたものとして結論を出したものです。</p>
委員長	<p>教育委員会での検討の内容について、教育委員会に説明をお願いしたいと思います。</p>
教育部長	<p>正式な検討委員会を開催したのではなく、文化連盟など実際に市民会館を利用されている方々に意見をいただきました。その中では、音響や空調、バリアフリーの面で現状の市民会館は使い勝手が悪い等のご意見をいただきました。そのため、現状では、近隣市の文化ホールを利用している実態もあるようです。</p> <p>市民アンケートでは、市民会館は西脇市の公共施設の中で3番目に重要であるとの結果が出ています。教育委員会としても、建替え又は改修に要する費用や、現状の市民会館の使い勝手などを総合的に勘案した結果、建替えが望ましいとの結論に至りました。</p>
委員長	<p>正式な委員会を開いたのではなく、関係者からのヒアリング等を勘案して決定されたということですね。それでは、資料1について、議論、ご意見頂ければと思います。</p>
委員	<p>建替えの場合、客席数の規模はどれくらいをお考えでしょうか。またどのような劇場にするお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>資料1の2ページに案として、他市町村の事例から西脇市の人口規模等を勘案し、400席から500席を提示しております。実際には建替えという方向性が決まりましたら、必要な座席数、規模を別途検討して参ります。</p>
委員長	<p>あくまで概算費用算定のために仮に設定した席数であって実際にはこれから検討ということですね。</p>
委員	<p>私が独自に近隣市町の市民会館の席数を調べました。</p>

	<p>すると、西脇市のホールが小さいことが分かりました。</p> <p>よって、大きな会合をする場合は、1,000席ほどある小野市や三木市のホールで実施されており、利用機会が近隣市に奪われているという実態があります。その点で、400席というのは小さいのではないかと思います。</p> <p>また、新聞の記事にもありましたが、建替えではなく、建築的な価値が認められている建物を残す方向性も検討してはどうかと思います。建替えか改修か十分議論しなければならないと思います。</p>
委員長	<p>お話が2つあって、席数をもっと立派な大きなものにしてはいかがかという問題と建築的価値のある建物の保存という問題かと思います。</p> <p>席数の件は、既に近隣市町に大きなホールがあるのであれば、それを共同で利用していくという考え方もあると思います。</p> <p>また、耐用年数は60年とありますが、耐震補強でこれから10年間もたせたとしても、それ以降の60年経過後は建物やはり使えないということによろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>一般的に耐用年数が60年という考え方がある中で、実際には、60年経過後に劣化状況を検討することで、必ず使えなくなるとは言いきれません。</p> <p>今回は、財源的に有利な合併特例債の期限が迫っているため、このタイミングで検討しています。</p> <p>また、委員の仰った小野市の市民会館の件ですが、市民会館は廃止することになっておりまして、他の団体についても人口減少に伴って市民会館を廃止・縮減する傾向も見られます。資料1の2ページに付けておりますが、近畿地区の同規模の集客施設は400～500席が多いということもあり、案を出させて頂いており、人口減少を見据えた場合に現状の660席も必要なのかという見方もあります。</p>
委員長	<p>西脇市の市民会館で実施されるべき大きなイベントが小野市や三木市で行われているという指摘がありました。西脇市で実施すべきであるのに、他市で行われているイベントとは例えばどのようなものでしょうか。</p>

委員	<p>西脇市のイベントとしては、他市で実施しているものはないと思います。</p> <p>例えば、知事選挙の際など市以外の催し事では、西脇市ではなく、他市の市民会館を使う場合があります。県の中で立派な施設を他の自治体と協力して利用するという考えもありますが、なかなかまとまらないと思います。</p> <p>ですから、西脇市は西脇市としてしっかりした市民会館が必要かと思います。</p>
委員長	<p>それぞれの団体がそれぞれで立派なものとなると財政的な負担が大きいと思いますが、どの程度の規模が妥当なのかという議論もあるかと思います。</p>
事務局	<p>市民会館の平成 25 年度の稼働状況については、別途事務局がデータを把握しております。数日またがっていたり、出入りがあり、延べ人数の可能性もありますが、601 名以上参加のイベントは年間に 20 回、501 名から 600 名参加のイベントは 8 回、401 名から 500 名のイベントは 24 回です。</p>
委員長	<p>市民会館を建替えていくのか耐震改修でいくのか、もしくは保存という考え方もあると思います。当時設計された建築家が有名な方であれば建築的な価値もあると思います。保存について建築的に可能なのかを含めて、建築についてご専門に近い副委員長いかがでしょうか。</p>
副委員長	<p>このような建築物について、耐震性能不足や効率的・効果的な運用、財政面などを踏まえ、建築物の文化的な価値をどう両立させるかは難しいところであると思います。</p> <p>一方で、市民の知らないところで決まるというのが一番怖く、建築的な価値があるということを市民に知ってもらって、専門家や利用者の意見なども交え、議論していくことが大切だと思います。</p> <p>海外の事例などを見ると、結果として保存するか建替えにするか、また、保存の方法はケースバイケースですが、市民を含めて熟慮して決めることが大事です。</p>
委員長	<p>1つの意見だけではなく多様な意見を出してもらい議論していくことが重要であると思います。</p>
委員	<p>建替えイコール取り壊しなのでしょうか。例えば、建</p>

	<p>替えとなった場合でも現在の市民会館を取り壊すことなく、何らかの形で保存することも可能かと思いますが、何かお考えはありますでしょうか。</p>
事務局	<p>公共施設は国からも財政健全化のために統廃合を検討するようと言われていています。十分な価値があれば保存することもあるかと思いますが、現状の西脇市が把握している情報では、維持費をかけてまで維持するような施設との認識はございません。</p>
委員長	<p>現状は重要文化財などの指定をされるところまでは至っていないということです。保存する場合のコストは調べていますでしょうか。</p>
事務局	<p>調べておりません。全国的な事例を調べて市民会館を保存する場合のコストについても検討して参ります。</p>
委員長	<p>建物の保存については、部分的に残すこともあるかと思えます。この辺りは、副委員長、いかがでしょうか。</p>
副委員長	<p>建物の外観を残すのか内装を残すのかなどもあるかと思うが、建築技術的には色々な方法があります。庁舎との一体整備との関係もあるが、設計段階での協議にもなるかと思えます。</p>
委員長	<p>専門的な手法は別途検討してもらうこととして、市民の方にとって、シンボリックな建物、価値がある建物だとすれば、どのくらいコストをかけていくかという点で、その他ご意見ありますか。</p>
委員	<p>加西市文化会館は多額の費用をかけて改修しましたが、改修することになった経緯は分かりますでしょうか。</p>
事務局	<p>経緯までは把握しておりません。</p> <p>今年は西脇市が10周年ということで1月に劇団四季の公演を予定していますが、舞台や設備の老朽化や狭隘さなどの関係からかなり交渉が難航しました。</p> <p>西脇市の方が古いですが、加西市についても設備がかなり古くなっていたと伺っております。加西市でも多額の改修費用を要していますが、西脇市の場合も設備等の老朽化の関係から同様に費用が高額になる可能性があります。</p>

委員	<p>新聞の話では、建築物としてタイルに特色があるとかいろいろと書いてありますが、問題の本質は何でしょうか。体全体が弱っているのに、手先が綺麗などと言うのではなく、本当に大事な部分を治す必要があると感じます。</p> <p>一方で、建物のある部分に不都合がある場合に、この不都合を直せば、ある程度の年数は持つという考え方もある中で、ノスタルジーや愛着がある建物であれば、残そうという話になることもあると思います。</p> <p>いずれにしても、現在の建物は建築物としてどのような価値があるのかを専門家も交え議論し、また、改修などにどの程度の費用をかければ今後も使えるかといった議論を行い、市民に知らせる必要があるのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>建築的な価値の問題と改修費用の問題ということですね。では、2番の庁舎整備の議題も議論していきたい。</p>
○庁舎整備について	
事務局	<p>○配布資料（資料2、3、4）に従い庁舎整備についての検討状況を説明</p>
委員長	<p>現状は候補地が3つですが、他の土地も含めて検討するというので、庁舎及び市民会館を複合施設として建て替えるという前提で、評価、シミュレーションして頂いたものです。複合施設にすると土地や費用面などでの効率化が図られることを踏まえています。</p> <p>3つの場所の評価については、全体的な印象として資金さえあるならば、○や△などで評価していますが、ダイイチやカナートでは○が多くなっており、経済的効果などの面では勝っているということです。ただし、コスト面では現状の庁舎用地が有利となっており、それぞれメリット・デメリットがあります。</p> <p>質問はありますでしょうか。</p>
副委員長	<p>安全性について、全ての候補地において浸水対策が可能となっているが、どの程度の範囲を想定し、災害時の庁舎へのアクセスも問題がないとお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>3候補地とも災害時に広域的なアクセスが容易と考えております。評価項目としてはないが、その候補地の防</p>

	<p>災性に加え、市民のアクセス面についても考慮しており、3つの候補地ともに同じような検討結果になっております。</p>
委員長	<p>建替えにした場合、整備案の②、④、⑧に絞りたいということでしょうか。⑥についてはいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>⑥は現状のカナートを利用する案ですが、現状のカナートの建物を改修して庁舎及び市民会館として利用するのは、現実的ではないと考えております。</p> <p>市民会館については、建築的価値を考えなければ建替えということでご検討頂きたい。</p>
委員長	<p>市民会館を建替えるかどうかは保留ですが、両方建て替えるという前提では、整備案の②、④、⑧の3つに絞られるかと思えます。また、建替えの場合は、複合化ということになるかと思えます。</p> <p>市民会館を現状の庁舎の土地に建て替える場合は、3～4年は仮庁舎を使わざるをえなかったり、市民会館が使用不可になるなど我慢をしなければならない。</p> <p>市民会館を耐震化・保存という案では、庁舎だけをダイイチやカナート跡に持っていくこともありえるのか。また、ダイイチやカナート跡に土壤汚染があるということはありませんか。</p>
事務局	<p>案として検討はしておりました。ただし、より効果的・効率的な整備ということで複合化を考えております。</p> <p>土壤汚染は、カナートもダイイチも調査をしてみないと分かりません。</p>
委員長	<p>委員会で場所だけでもどちらかに絞ることは可能でしょうか。</p>
副委員長	<p>用途はそれぞれどのようになっていますか。</p>
事務局	<p>カナートは商業地域、ダイイチは準工業地域です。都市計画との整合もあり、計画変更も含めて検討しています。</p>
委員長	<p>コンパクトシティという議論もあるが、どちらが中心地に近いか。</p>
事務局	<p>本来の中心市街地といえ、現状の市役所の南の方の3候補地の真ん中辺りになります。</p> <p>10年、20年と先の話になるが、コンパクト化の中心は</p>

	通常は駅を中心とした地域になろうかと思います。その点で、駅周辺であることを踏まえれば、ダイイチの方が中心地に近いと思います。
委員長	今回の議論で候補地を決めることは難しい。市民にもう少し情報提供をすることも必要かと思われるが、合併特例債の期限はいつまでか。
事務局	平成 32 年度までに事業を完了させる必要があります、今年度中に方針を決め、来年度は設計をする必要があります。
委員長	市民会館の選択肢は、耐震化を含めた改修、建替え、保存の 3 つでしょうか。3 つを比較検討できるような基礎資料があればと思いますが、事務局いかがでしょうか。
事務局	次回の委員会で 3 つの案を比較できる資料をご提供したいと思います。
委員長	議論するためにも市の財政がどれだけ余裕があるかを出してもらった方が良いでしょう。他の公共施設も建替えが必要なものがあると思うが、使える基金の残高や交付税の減少なども見据えて、財政的な状況を踏まえて検討したい。
委員	市民会館の場所と庁舎の整備の場所が混在しているように思う。まずは庁舎の場所を決める方が良いでしょう。複合施設というが、市民会館はやはり別の建物だと思う。複合施設にすると会議室が共通で使えるなどのメリットはあると思うが、庁舎とホールを共有するのは難しいと思う。
委員	外から見れば 1 つの建物だが、機能的には別のものということではないでしょうか。駐車場の問題もあり、市民会館を同じところに建てる方が良いでしょうという議論であったと思う。また、別の場所に建てるとそれだけ地盤改良など浸水対策にも追加費用がかかると思う。その辺りの追加費用を提示して頂ければと思います。
委員長	試算を出してもらえないと判断材料がなく、結論を出すのは難しいので、仮定を置いて試算して頂ければと思います。それを受けて次回に方向性を決定したいと思います。建替える場合は、複合化を前提として次回は 3 つの候補地で比較したいと思います。 できれば 12 月に次回は開催したいと思います。 それでは、これで今回は終了します。